2023-5-22

黒部峡谷・立山*雪の大谷・上高地２泊３日の旅

山本 雅晴

近畿日本ツーリストの表題のツアーで一人参加も同額というタイトルに魅かれて参加した。黒部ダム→室堂→黒部峡谷のルートは 1999 年 8 月に行ったことがあるが、立山雪の大谷が見たくて 5 月 16 日～18 日に出かけた。このような自然めぐりの旅の印象は天候に左右される。立山の雪の大谷だけは晴れてほしいとただ祈る気持ちで出かけたが、3 日間とも快晴に恵まれラッキーの一語に尽きる！ツアー客は 32 名でやや年寄りが多いが若い人もいたし、単身参加者も 10 人位いた。日程とコース、写真を入れて簡単に記述する。

１．一日目：東京 7:24 北陸新幹線あさま → 長野 9:12 →→ 貸切りバスで 宇奈月温泉駅 :トロッコ電車→黒部峡谷・鐘釣 13:50~14:50 散策 14:57 → 宇奈月温泉駅 散策 1 時間 15:50 →砺波 歩行距離：6.5ｋｍ

1-1. 宇奈月温泉近辺の風景

1-2. 黒部峡谷のダム

1-3. 宇奈月温泉近辺の河と鉄橋

1-4. 宇奈月温泉のトロッコ電車の模型

1-5. 黒部峡谷・鐘釣近辺の黒部の万年雪と川

1-6. 砺波のホテルから日本海に沈む夕日

２．二日目：砺波のホテル 9:00 → アルペン村など道の駅で休憩 → 室堂(標高：2450m) 11:40 昼食・雪の大谷散策 3 時間 14：40 → 富山市内で夕食 17:30 → ホテル 18:30 ,快晴・室堂気温 11℃,歩行距離：約 6 ｋｍ行程の高低差約 2400ｍで低地から高地までの沿線の風景の変化が楽しめた。緑が眩い！“緑紅に映ず“！

2-1　立山への道：低地の風景

2-2　室堂近くの雪の大谷

2-3　室堂の雪の大谷の遊歩道(500m)

2-4　雪の大谷の雪の壁・最高 11ｍ

2-5　立山連峰の主峰(雄山・大汝山・富士折山)

2-6　剣岳(左奥)

2-7　室堂平/花畑

2-8 薬師岳？　⇒

3. 三日目：富山市内のホテル 8:40 → 途中道の駅で休憩 → 飛騨・安房トンネル経由で上高地 12:30 約 2.5 時間,自由に昼食・散策 上高地発 15:00 → 上田駅 19:21 北陸新幹線あさま → 東京 20:52 歩行距離:8km

日の出前の 5 時にホテル最上階の展望浴場からまるで影絵の屏風のような立山連峰がくっきり見えた。また、朝食前にホテルから約 500m の富山城址公園を散策した。昔訪れた再建富山城の博物館、佐藤記念美術館の外観を再見した。

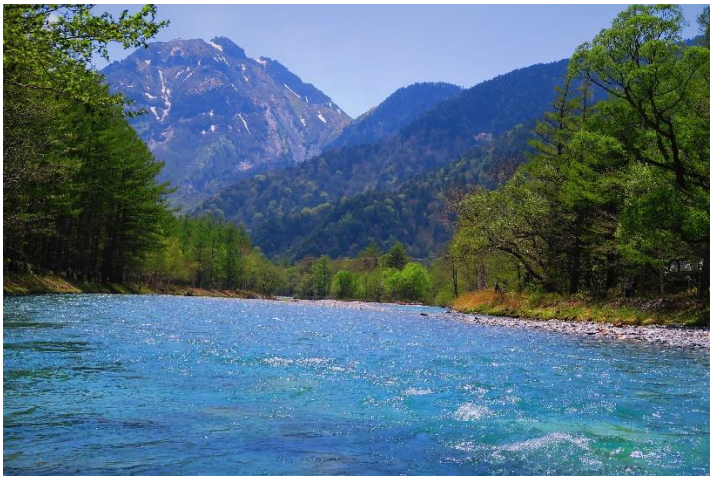
上高地にはかれこれ 10 回くらい来ている。初回は大学 3 年の夏休みに、故諸江さんに誘われ松本の自宅に泊めてもらって訪れた。それからもう 61 年前のことで今回のグループでは最古参かと思いきや、70 年前に訪れたという人がいたのには驚いた。

3-1　富山城址公園の庭と富山城博物館

3-2　大正池越しの穂高連峰(バスの窓越しに撮影)

3-3　河童橋と穂高連峰：定番

3-4　河童橋と穂高連峰：訪れた証し



3-5　焼岳と梓川の流れ

3-6　　白樺林越しの穂高連峰